

組織を強固にして  
災害を乗り越えよう

7月8日の  
組合員数 **14,387**



発行所

福岡県建設労働組合  
組織部長 大橋 耕二  
教宣・平和部長 隈本 正継

# 組合の原点は助け合い 災害の時こそ 組合の出番



1メートルは浸かったとみられる住宅街  
(大牟田市樋口町 7月6日大橋部長撮影)

熊本県の九州自動車道の南関インターから大牟田市内に向かう県道10号線の上内峠が土砂崩れで、道路が封鎖されるなど、甚大な被害を受けています。大牟田支部は被災組合員のために支部事務所を避難所として開放し、組合員のいのちの砦「福建労」を実践しています。

大牟田市では、梅雨前線の影響で、5日夜半から降り続いた豪雨で、市内南部で床上浸水多数発生、福建労組織部長の大橋さん宅（大牟田市樋口町）の周りも約1メートル冠水（写真参照）。部長宅も床上40cm浸水です。その他に大牟田市内では、熊本県との県境近くの樋口町・塩屋町や大牟田市中部新栄町などで組合員の床上浸水7件（大橋部長宅含む）、床上浸水5件（7日現在）ありました。

## 大牟田 被災組合員のために 事務所を避難所として開放

今回の九州豪雨災害で被災された方たちにお見舞い申し上げます。7月5日から福岡全域で降り続く豪雨で、県内でも多大な被害をもたらしています。特に県南（大牟田市・久留米市・大川市・八女市・大分県日田市）では、床上・下浸水が発生（7日現在）しています。組合の原点は、「助け合い」です。毎年のように続く豪雨災害です。こんな時こそ福建労の組織を生かし組合の本領を発揮する時です。また引き続き強い雨が降る可能性「大」です。今後も気象情報に十分気を付けて、安全第一で被害集約願います。



中村副支部長宅の周り  
道路が川、田んぼが池に…

中筑後管内では、八女市立花町辺春の中村副支部長の自宅（写真参照）もう少しで床上浸水という一歩手前でした。管内の被害は、大川市三又でいづれも木工の方の工場の浸水が2件（分会長と組合員）、柳川市の型枠大工さんの資材が流されたとの報告（7日現在）が入っています。

## 中筑後 大川市・八女市で浸水被害 仲間の被災確認中



津福分会の組合員さん  
自宅が床上浸水…

久留米市の「ゆめタウン久留米」の前の道路（国道210号線）が冠水し、その周辺（合川校区）と大分県日田地域で被害がでています。

## 北筑後 久留米市内も冠水 組織的に被害状況調査中

北筑後管内では、床上浸水は日田1件、御井合川分会1件と津福分会の組合員が1件で計3件、床上浸水が3件、久留米市北野町の事務所が床上浸水したとの報告もありました（7日現在）。

# 福岡県内の被災状況



大牟田支部55周年祝賀会をしたホテルも浸水（大牟田市旭町）



県境、諏訪川中流の大牟田市神田町の浸水①



大牟田市内向かう県道10号線上内峠が土砂崩れで道路寸断



大牟田市明治町



県境、諏訪川中流の大牟田市神田町の浸水②



久留米市ゆめタウン前の210号線バイパス前の冠水②

### ◆仲間の皆さんへのお願い◆

仲間の皆さん！本日仲間の自宅が鉄砲水で全壊とした報告も上がってます。明日以降も引き続き大雨が予想されています。くれぐれも安全第一で仲間の被害状況把握に努めてください。また、全建総連はじめ各県連より激励の電話等も来ています。組合の組織力を最大限に活かし、一人も取りこぼす事なく仲間の状況把握と支援準備を進めよう。

## 7/8(15時)現在『福建労被害状況』

支部名	集約日	自宅					倉庫等				
		全壊	半壊	一部壊	床上浸水	床下浸水	全壊	半壊	一部壊	床上浸水	床下浸水
北筑後	7日				2	3				1	
	8日				1						
中筑後	7日									2	
	8日	1									
大牟田	7日				7	5				4	
	8日				2	2				2	1
合計		1			12	10				7	3

「熊建労・人吉球磨支部」  
事務所が被災  
みんなで力あわせてガンバろう！



事務所内はメチャクチャな状況